

ボールパーク誘致市民説明会（団地地区会場②）

【質疑応答記録】

日時：平成30年2月27日（火）18：30～20：00

会場：北広島団地住民センター 研修室

□ 市民からの質問、意見

→ 市の回答

- 施設整備には相当な額が必要になると思われますが、球団が負担できなくなった場合に市が負担するなどの事態になることはありませんか。
 - 球団については、財政面の裏付けがあったうえで構想を進めていると認識しています。市として、行政サポートとして提示している物事の範囲を超えた財政負担は想定していません。

- 野球のシーズンオフとなる冬期間の利活用はどのように考えていますか。
 - ボールパークについては、野球のスタジアムだけではないものと思っていますので、通年型の施設になると思います。スタジアム自体についても、冬季スポーツなどで活用していく案が、これまでの協議で出ています。

- 日本ハム本社の社長が代わったと聞きましたが、ボールパークに関して何か動きがあってのことなのでしょうか。
 - ボールパーク構想に関連して社長が交代されたとは聞いておらず、あわせて推進について影響が出るものではないと聞いています。

- 温泉を掘る構想はあるのでしょうか。
 - イメージ図には温浴施設との表記がありますが、詳細の検討は立地が決まってからになるとしています。

- 新駅設置は可能との新聞記事がありましたが、JRとの話し合いではどのようになっているのでしょうか。
 - 球団とJRとでも協議をしていると聞いています。設置が可能か不可能かで言えば可能なかもしれませんが、設置するだけで諸問題がクリアになるわけではないと認識しています。なお、新駅が設置されたとしても、北広島駅の利便性を低下させる考えはありません。

- 次世代に向けてという話がありましたが、30年後、50年後を考えて、交通システムなどについても未来に向かいスケールの大きな検討をしていく必要があると思います。
 - ➔ 球団がまちづくりにどのように関与していけるかを、実務者協議において長い時間をかけて意見交換してきました。立地場所はともかく、30年後や50年後の未来を地域と一緒につくっていききたいという思いは双方で共有しています。

- 新駅を設置するとした場合、市としてどれくらいの財政支出を想定しているのでしょうか。
 - ➔ 駅の規模や機能にもより、また現段階で何かを決めて話を進めているものではないため、金額を示すことはできません。新駅については請願駅として整備することを想定していますが、事業者と一緒に整備する手法などについても検討する必要があると思っています。

- ボールパーク誘致はとていいことだと思っていますが、市の財政負担、特に住民の負担がどのようになるのかが不安です。
 - ➔ 市として、総額でいくらの負担になるという数字は現段階でお示しすることはできませんが、住民税の増額などにより新たに市民の皆様に負担を求めることはありません。

- 以前福住に住んでいたことがあります。札幌ドームへアクセスする大きな道路がいくつもありました。北広島についても、アクセスポイントをもっと増やすべきだと思います。
 - ➔ 渋滞対策には交差点部でのスムーズな車の流れが重要だと認識しており、現在進めている交通影響評価調査の結果をもとにしながら、より具体の対応策を検討していきます。

- どれくらいの財政支出があるのかなどの説明がもっと初めにあったうえで、誘致を進めるべきだったのではと思います。たればの話である現状は理解しますが、数字などをしっかりと市民に出していく姿勢も必要だと感じています。
 - ➔ 実務者協議の中で互いの考え方を十分に理解したうえで市民の皆様へ説明する必要があると考えていたことによるものですが、このような時期での説明会開催となったことをお詫びいたします。仮定の条件に基づいて検討をしていることから、現状で具体的な数字をお示しすることはできませんが、立地が決まったのちには、より市民の皆さんと具体的に話をする場が必要であると思っています。

- 高校や福祉施設が近隣にあります。環境はどのように維持されるのでしょうか。それに伴う影響についての調査はしているのでしょうか。
 - ➔ 近隣施設の環境については当然配慮すべき点であると球団も認識しており、それらを念頭に置いた施設配置がされるものと思っています。現在と比較して、周辺が整備されることで、特に夜間の安全が確保されるようになるのではとの声も市民の方から挙がっていることもあり、それらも踏まえた調査や検討が必要だと考えています。

- 総合運動公園の構想では、野球だけではなく様々なスポーツに親しめる施設という考え方があったと思いますが、それらとの整合性についてはどう考えていますか。
 - ➔ スポーツを通じたまちづくりに寄与するという点は、整合するものと思っていますが、施設機能などについて、市の考え方を球団と共に深めていくことはこれからもできるものと思っています。

- 財政について、どれくらい長期的に見通しをしているのでしょうか。
 - ➔ 他の大型事業と同様に長期的な財政推計を行っており、事業推進によって将来的に必ず市の財政に還元されるものと捉えています。

- 協議内容などは、今後どの程度公開が可能なのでしょうか。
 - ➔ 協議記録等については、求めに応じて今後公開することは可能です。

- 1つのまちだけではなく、北海道のファイターズです。北海道との連携も必要なのではないでしょうか。
 - ➔ まさに本日、北広島市長から北海道知事あてに、交通アクセス向上に向けた支援や鉄道輸送力強化に向けた支援、都市計画手続きに係る支援などを要請しました。「立地が決まった際には、北海道の立場としてできることをしていきたい」という言葉をいただきてきたところです。

- 北広島市に立地されなかった場合、ボールパークの誘致が叶わなかったからと言って、IRの誘致を進めることには反対します。
 - ➔ ボールパーク誘致とIRを関連付けた考えはありません。

- 近隣には小学校もあり、環境、衛生面の悪化が心配です。水道、下水道、ごみなどの処理能力に問題はないのでしょうか。
 - ➔ 球団は何度も現地へ足を運んでおり、周辺環境については十分理解してもらっています。水道や下水道等についても、現状で余力を有しており、その余力で対応可能と判断しています。

- 候補地の一部は現在排雪場として使用されていますが、今後の排雪について支障は出ないのでしょうか。
 - ➔ 排雪場について、市民生活に支障のない場所で、代替地の想定はあります。

- 現在の札幌ドームでの観戦者は札幌市民が多く、北広島市に立地された場合はその数が大分減るのではないかと思います。球団の経営を維持していけるのでしょうか。
 - ➔ 自前の球場を持つことにより、これまでとは別の収支体系になるとも聞いていますので、単純に来場者数の比較だけで構想を進めているのではないと認識しています。

- 立地が決まってからの話だとは承知していますが、団地地区内にも空き家が増えてきています。ボールパーク来場者への民泊での活用などは考えられないでしょうか。
 - ➔ 民泊については様々な課題があると認識していますが、新球場構想は、施設周辺だけではなく市として抱える諸問題の解決契機を提供することを目指すと言われており、市としても立地された場合は、あらゆる物事を結び付け、各施策につなげていきたいと考えています。

- 立地場所の決定を目前として、今、夢と希望をもって幸せな気持ちで毎日を過ごしています。北広島市に決定されることを楽しみにしています。
 - ➔ 今回各地区で行った説明会は、皆さんの不安や心配事をしっかりと把握していくことを趣旨としていました。各地区において、期待も含めて多くの思いを伺うことができましたので、立地が決まった際には、このような場でさらに膝をつめながら、市民の皆様と具体の話をしていきたいと考えています。